

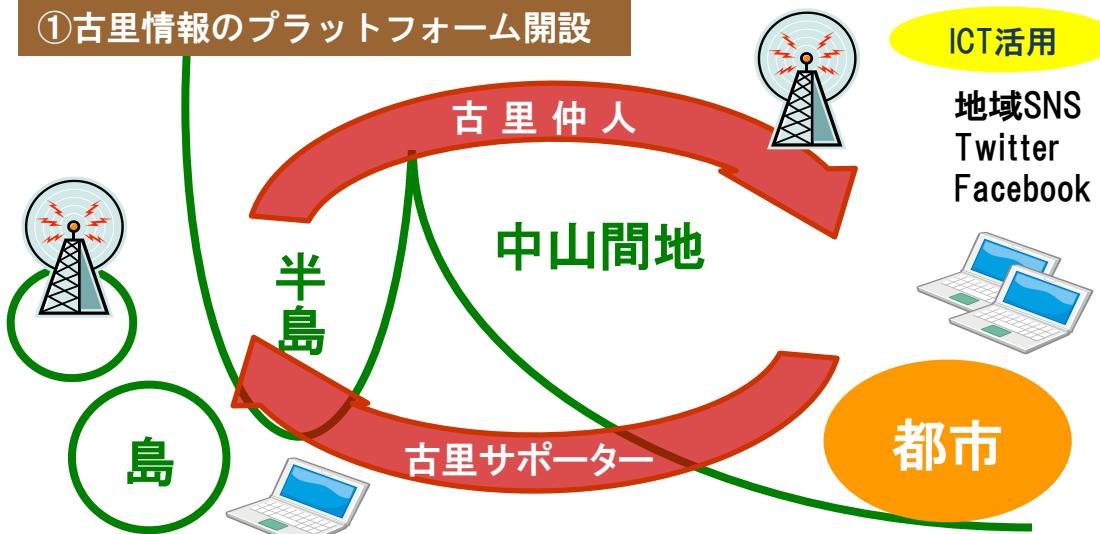
現状と問題点

- ・地域性や縦割り行政で、連携して課題解決に当たることが少なかった
- ・災害時の避難先や食料の補給基地を求める都市住民の増えている
- ・多様な地域・業種・人・発想をつなぐネットワークと人材が求められている

共通の課題

提言：離島・半島・中山間地域の農山漁村と都市をつなぐ古里づくり

①古里情報のプラットフォーム開設



②古里は災害時の避難・補給基地

- ・都市住民の第二の古里づくり
- ・離島・半島・中山間地・都市からモデル地域を選んで拠点設置
- ・「島・半島サミット」（仮称）の開催



効果 広域連携による地域活性化、災害時のバックアップ機能確保、食料自給率アップ

③古里と都市をつなぐ人材育成

- ・古里仲人（コーディネーター）養成
- ・多様な地域・人をつなぐ新産業を支援し育成する古里サポートー養成



効果 人材育成による新産業創出、雇用創出、流通コスト低減